

市の財政状況をお知らせします

平成24年度決算と平成25年度上半期の収支状況

図 財政課・内線223、水道局経営課 ☎7184-10114

市の財政がどのような状況にあり、皆さんが納めた税金や国・県からの支出金などが、どのように使われているかを知っていただくため、市では財政状況の公表を行っています。また、平成24年度決算を分かりやすく説明した「我孫子市の家計簿」を今回の決算内容とあわせて市ホームページに掲載しています。

平成24年度決算

普通会計決算(一般会計)

全国一律の基準で集計した会計で、我孫子市では一般会計が普通会計決算となります。

歳入(収入)

歳入は、前年度に比べ7億1087万円(前年度比1・9%減)の減額となりました。

歳入の状況

平成24年度は、歳入37億8935万円、歳出35億7636万円となり、歳入から歳出を差し引いた15億2575万円は平成25年度へ繰り越しました。

歳入の状況

市税は、評価替えによる固定資産税の減などにより、2億6359万円の減額となったほか、株式等譲渡所得割交付金及び交通安全対策特別交付金以外の各種交

目的別歳出の状況

歳出を目的別に見ると、民生費(構成比38・3%)、総務費(同14・7%)、教育費(同11・1%)の順となっています。(表2)

性質別歳出の状況

歳出を性質別に見ると、人件費(構成比23・1%)、扶助費(同21・1%)、物件費(同17・4%)、普通建設事業費(同8・5%)の順となっています。

歳出(支出)

歳出は、前年度に比べ1600万円の増額となりました。

表3 平成24年度普通会計歳出(支出)性質別決算

区分	支出済額	構成比	対前年度比
人件費	82億5790万円	23.1%	△0.8%
扶助費	75億4802万円	21.1%	4.4%
公債費	28億3286万円	7.9%	△3.7%
義務的経費小計	186億3878万円	52.1%	
物件費	62億4060万円	17.4%	2.6%
維持補修費	2億373万円	0.6%	5.7%
補助費等	14億8416万円	4.2%	△5.4%
経常的貸付金等	1億2000万円	0.3%	0.0%
経常的繰出金	28億3065万円	7.9%	△4.2%
経常的経費計	295億1792万円	82.5%	
積立金	19億7306万円	5.5%	△13.8%
投資・出資・貸付金(経常的なものを除く)	1172万円	0.1%	△15.5%
繰出金(経常的なものを除く)	7億1925万円	2.0%	73.8%
消費的経費計	322億2195万円	90.1%	
普通建設事業費	30億5667万円	8.5%	△2.6%
災害復旧事業費	4億8498万円	1.4%	3.2%
投資的経費計	35億4165万円	9.9%	
合計	357億6360万円	100.0%	

表1 平成24年度普通会計歳入(収入)決算

区分	内容	収入済額	構成比
市税	市の歳入の中心で、市民税、固定資産税、軽自動車税などで	174億2925万円	46.7%
地方譲与税	本来市税となる税源をいったん国税として徴収し、市に譲与されるものです	2億8924万円	0.8%
利子割交付金	預金などの利子所得の課税に対して県から交付される交付金です	4471万円	0.1%
地方消費税交付金	消費税の1%相当額が地方消費税として国から県に交付され、その2分の1相当額が市に交付されます	9億7017万円	2.6%
地方特例交付金	地方税の減収補てんのために交付されるものです	8118万円	0.2%
自動車取得税交付金	県に納付された自動車取得税の一定割合が県から市に交付されるものです	8228万円	0.2%
配当割・株式等譲渡所得割交付金	県から株などの配当や譲渡所得に対して交付される交付金です	6485万円	0.2%
その他交付金	ゴルフ場利用税・交通安全対策の各交付金の合計です	2963万円	0.1%
地方交付税	地方自治体の財源として、国が使い方を特定せずに交付するものです	34億6521万円	9.3%
分担金及び負担金	特定の事業を行うことにより利益を受ける団体や個人から徴収するものです	4億3681万円	1.2%
使用料及び手数料	市の施設利用や行政サービスに対する料金として徴収するものです	8億2488万円	2.2%
国・県支出金	国や県から特定の事業を実施するために交付されるものです	73億3283万円	19.7%
繰入金	弾力的な資金運用を行うため、基金や特別会計から繰り入れるものです	2億5261万円	0.7%
繰越金	前年度決算で生じた剰余金のうち、平成24年度の歳入になるものです	22億5262万円	6.0%
市債	市の事業や財政運営のために国や金融機関等から借り入れる資金です	31億350万円	8.3%
その他	財産収入・寄附金・諸収入の合計です	6億2958万円	1.7%
合計		372億8935万円	100.0%

表2 平成24年度普通会計歳出(支出)目的別決算

区分	内容	支出済額	構成比
議会費	議会活動に要する経費で、議員の報酬や議会事務に使われます	3億2714万円	0.9%
総務費	市の管理的経費と近隣センターなど他に区分できない経費です	52億7248万円	14.7%
民生費	高齢者や障害者、児童などの社会福祉に使われます	136億8560万円	38.3%
衛生費	病気の予防のための各種検診、環境対策、ごみ処理などに使われます	33億4323万円	9.4%
労働費	普通会計決算上だけの分類で、失業対策や雇用促進などに使われます	1億1060万円	0.3%
農林水産業費	地産地消の推進など農業の振興や農業委員会の運営に使われます	2億8793万円	0.8%
商工費	商業や工業の振興、観光事業、消費生活の改善などに使われます	3億236万円	0.8%
土木費	道路や公園の整備、排水対策など快適なまちづくりのために使われます	33億5615万円	9.4%
消防費	防火や救急業務など市民生活の安全を守るために使われます	17億8257万円	5.0%
教育費	小・中学校の運営や社会教育事業、図書館・市民体育館などに使われます	39億7770万円	11.1%
災害復旧費	大規模な災害が発生した場合に、その復旧に要する経費です	4億8498万円	1.4%
公債費	市債として借りた資金に利子を付けて返済するものです	28億3286万円	7.9%
合計		357億6360万円	100.0%

表4 平成24年度特別会計決算

区分	収入済額	支出済額	内容
国民健康保険事業	140億9214万円	133億4626万円	国民健康保険事業を運営するための会計
介護保険	71億510万円	69億6896万円	介護保険事業を運営するための会計
公共下水道事業	38億7346万円	35億8880万円	下水道を維持・建設するための会計
後期高齢者医療	13億434万円	12億6755万円	後期高齢者医療保険事業を運営するための会計
土地区画整理事業	660万円	660万円	天王台の区画整理事業を実施するための会計

表5 平成24年度水道事業会計決算

収益的収支(税抜き)	
経営活動に伴う収支で、収入は主に水道料金、支出は人件費、受水費、修繕費、委託料、減価償却費など	
収益	23億4455万円
費用	22億9896万円
当年度純利益	4559万円
資本的収支(税込み)	
水道施設の建設や改良などの収支で、収入は負担金や有価証券償還受入金など、支出は建設・改良工事費や企業債償還金など	
収入	2億1220万円
支出	6億2944万円

水道事業会計決算

水道事業会計は、事業に必要な経費を水道料金収入で賄う「独立採算制」で事業を運営しています。

平成24年度末の給水人口は、12万6592人で前年度と比べ0・9%減少し、普及率は94・3%です。年間給水量は1272万529m³となり、前年度と比べ0・7%減少しました。また、水道料金収入となる年間水量は1236万2526m³となり、前年度と比べ1・2%減少し、年間給水量に対する割合は97・2%となり、前年度と比べ0・5%減少しました。

特別会計決算

特別会計は、特定の事業を行うため一般会計と区別

して経理する会計です。5つの特別会計の決算は表4のとおりです。なお、公共下水道事業特別会計の市債現在高は135億9100万円となっています。